

## 第2回越前町学校跡地利活用検討委員会（常磐小学校）

### 議事録

日 時 令和7年10月9日（木）

午後7時00分～8時30分

場 所 越前町生涯学習センター

2階会議室

#### 次 第

進 行：事務局

#### 1. 開 会

#### 2. 教育長あいさつ

#### 3. 委員長及び副委員長の選出について

事務局一任の声により、委員長と副委員長を選出。拍手全員で承認。

委員長挨拶

#### 4. 議事

進 行：委員長

##### （1）跡地利活用について

事務局説明：別添資料1による

委員長

ありがとうございました。

ただ今、第一回委員会での意見に対するご回答、情報提供をいただきました。これについて意見・質問・要望等ございましたら提案いただきたいと思います。

（意見なし）

よろしいでしょうか。後ほど議事の中で振り返っていただくことも可能かと思いますので先に進めさせていただきます。それでは県内外の学校跡地利活用事例の紹介をお願いいたします。

(2) 県内外学校跡地の活用事例について

事務局説明：別添資料2、資料3による

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委員長 | <p>ありがとうございました。資料作成・調査・事前送付についても助かりました、ありがとうございました。確認をさせていただきたいのですが、第1回の時にもお話がありました、民間とのマッチングのデータベースにも登録していただいて施設の活用先を募るという件ですが、そういうことが進められているのかと、世の中の反応やリアクションがあったのかをお聞きしてもよろしいでしょうか？</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 事務局 | <p>はい、今ほどいただいたご質問の件なんですけれども、資料にもあります通り「廃校プロジェクト」というサイトに常磐小学校、それから四ヶ浦小学校、両校とも登録させていただいております。残念ながら現在のところ問い合わせの方は全くいただいていない状況であることをご報告させていただきます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 委員長 | <p>ありがとうございます。引き続きよろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>みなさんのご意見またはご感想をいただきたいんですが、事前に資料をいただいてるということもありまして、マイクをお回ししますのでお一人ずつご感想とかあれば、近所でこんな話があるよとか話題提供でも、お願ひしてもよろしいでしょうか。時間も限られておりますので、1～2分程度でお回しいただけるとありがたいです、お願ひします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 委員  | <p>茱原区としてはですね、ちょっと距離がありますので特に区としてどういう活用をしたいというニーズは今のところ聞いておりません。といいますか、壊して更地にすればいいというのが茱原区民の現在のところの意見です。ただ常磐にはですね、公共施設といえばもう小学校くらいしかなかったんですね。糸生はね、糸生分館が出来まして、中学校の跡地。それから郵便局もあれば泰澄の杜もあって。町の施設もいくつかあるわけですが、常磐は唯一の公共施設だったんですね。それが廃校ということ。区としての要望はないんですが、やはりせつかくの施設なので、いろんな事例がありますので何か活用をお願ひできたらなと思います。</p> <p>そのひとつとしてはドローンの学校を開いたケースもあると聞いてますし、それから不登校児童の受け皿というんですかね、教育センター。特にそれらが個人的にもいいなあと思うんですが、地元がいくら要望してもノウハウや、ほかにもいろんなことが必要になってくると思うので。不登校児童の教育センター的なものはですね、役場はどうお考えになるのかということがひとつ。</p> |

それから大野の乾側小学校の跡地ですが、この間新聞記事を見てましたら、新たに建物を建てて公民館あるいは図書館とかも設置するんだということで、事業費が7億円。大野市はこれに7億円かけるというんですね。で、越前町でいえば7億円というのと某地域交流センター、ニジハコっていうんですかね。あれが7億8千万くらいだったと思うんですけども、町は常磐小学校に7億円をかける覚悟があるのかどうかもお聞きしたいなというところです。

委員

今もお話ありましたが、糸生分館は合宿所や児童館といいますか子供達の集まる場として機能してますよね。週末も合宿をしたり、小中高大いろんな団体が来ていると思うんですけれども。それを町内でもう1ヵ所というのは、なかなか難しいかなと思うので。今現在私が思うのは、避難所としての緊急の場合の機能だけは維持すべきだなと。ただそういった場合に光熱費やいろんな管理費などかかるものが出てきますけれども、さらに精査をしないと続けていくことはできないかなというのと、企業にそういう話を持ち込むのはなかなか難しいなというのが率直な意見です。今のところは避難所としての機能を優先的に持つといいかなと思います。

委員

地区の民生児童委員として参加させていただいています。ひとつ質問なんですけど、維持管理費が170万ほどかかるってことなんですけど、これは学校やってる時は当然この予算の財源っていうのは文科省のお金で賄ってもらってたんですよね？で、廃校になって4月からは町のお金で賄っていることになる、いわゆる出費が増えているっていうことですか。ではなく別途国費でということですか。そこが分かったら簡単に教えていただけたらと。

事務局

元々町費の方で維持管理をしております。で、廃校になってからも町費の方で維持管理をしておりますので、文科省からのお金というのはございません。

委員

町の負担でずっとやってるっていうことですね。使っていないのにこの負担っていうのは過重ということになりますよね。

事務局

そうですね、はい。

委員

わかりました、ありがとうございます。

それと使い方としてもいろんな例をいただいたんですけど、町の行政

需要として何か使う方法っていうのは各方面、教育関係に限らず産業とか防災とかいろいろ、そういう需要の調査っていうのはされてるんですかね。

委員

前回も話しましたがけれども常磐地区、金谷のほうですね。水害に弱いということで、数十年に一度の水害での話ですけども、常磐小学校のグラウンドの少し下くらいまでは水が来ますよ、というふうな話になってますので。避難所としての機能は是非とも残してほしいなと。

それからグラウンドですね。雨が降った翌日2、3時間もすると排水するいいグラウンドですから、何に使うかっていうのは思いつかないんですが、整備しながら上手に使っていただけるといいなと思います。

民間で何か工場でしたり利用しているところもあるようですけども、まあそんなのがあれば校舎をそのように利用するのもいいのかなと思いますが。それも出来れば地元のというか県内の企業で、近くの人が勤務できるというような。そんな企業がもしあればいいなと思うんですけれども、まあ難しいと思いますので。以上です。

委員

まず質問をひとつさせていただきたいんですが。(資料1)のプールの開放についてなんですけれども。今後、水を張らずにもうプールとしては使わないとして、取り壊すのかどうかをお聞きしたかった。

それから同じく(資料1)の維持管理費の欄で、個人的に危惧してるというか。常磐小学校だけで年間170万円かかっている、と。将来的にみると、来年は織田の萩野小学校、中学校、糸生小学校もありますし、どんどん数が増えていく。純粹に5校くらいが閉校になる。そうすると年間800万~900万くらいを町が負担することになると思うので、早々にどうしたいかっていうのを決めないといけないのかなと思っています。

で、そうですね、提案というか。町としてどういった形に持っていくのか。もう取り壊して更地にするのか、それとも本当に利活用して地域の公民館とか避難所とか、そういった方向に持っていくのか。何か案や町の思いがあればもう少しスピーディーに会が進むのかなと思うので、そこはお願いしたいなと思っています。

個人的にホッケー場が近くにある宿泊先がないと聞いてまして。そういった宿泊施設への活用というのもいいかなと思ったりしています。以上です。

委員

私遅くなっちゃいまして、最初の部分をお伺いできてないので同じ話をもう一度お聞きする形になるかもしれないんですけども。私今回とってもとっても残念に思っています。非常に、越前町に裏切られたよう

な、そんな気持ちでおります。なんでこんな時期になったのでしょうか。この資料を準備されるのにこんなに時間が必要なんでしょうか、という思いで。なんだろう、ああやっぱり、騙されたなあ、って思っております。まあそういった気持ちでありながら、なんとか今奮い立たせて、ようやくここまで来たんだということを、理解してお聞きいただけたらなあと思います。それがまずひとつ。

それから常磐小学校がなくなって、やっぱり小学校が常磐地区の区民にとって集まる場所、交流スペースだったわけなんです。先の方がおっしゃられたように、糸生地区にはたくさんあるけれども常磐にはなにもない。そんな中でやっぱり常磐小学校が果たしてた役割って大きいなと思います。常磐小学校が廃校になってから、やっぱり人が集まってる姿ってパッと見かけなくなりましたよね。この夏以降常磐小学校の PTA のみなさんでこの間芝政リレーマラソンに出よう、って言うて実は毎週金曜日に子供たちが走っている姿、遠目で応援していたんですけれども、あれを見るだけでもやっぱり常磐地区ってこんなに子供がいるんだってすごく嬉しくなったわけなんです。そういった場所がないというのはとても残念だなというふうに思っています。

それでお伺いしたいなと思ったのが、この廃校プロジェクトね。越前町の方で申し込んでおりますとお伝えいただいたわけなんですけど、ちなみにこれどれくらいの登録者数があって、何校くらいが実際マッチングしたのか。この廃校プロジェクトに申し込みし続けて待ってるだけでよいのか、一生懸命こんなものなんだろうというふうに考えた方がいいのか。その辺も1点お伺いできたらと思います。

## 委員

(資料1)の維持管理費についてなんですけど、誰も入らなくなると校舎内に虫がいて。じゃあ避難場所で使いたい場合にすぐ使えないんじゃないかという意見が以前あったと思うんですけど。今この中で見ると除草と剪定。周りはすごくきれいにされてるのが通りかかるとよくわかるんですけど、校舎内の清掃はこの中には入ってないので校舎内の清掃というのは定期的にされているのかなと、ちょっと疑問に思いました。

あと私の周りとか、すごくいろんなことをやりたいっていう方がすごく多くて。今常磐小学校の跡地で人が集まるイベントとかをやりたいなと言っている声を結構聞くので、今あまり使っていないようであればもっと誰でも使いやすい施設にしてほしいなと思います。

うちの子は5年生なんですけど、今度、朝日小学校の学習発表会で常磐小学校を使って学習発表会をするっていうのを聞いているので、そういう使い方はすごくいいなと個人的に思っていますので、よろしくお願いします。

委員

使い方について資料なんかを読んで見ていたんですけど、教育施設なので教育施設として適応指導教室とか。また、僕は今、越前地区にいますけど、越前地区だと児童館が3つあるんですが、朝日地区って児童館が結構少ないなと思っていて、(人数の)密度が非常に高いのであそこに児童館を置いて、まあ岩開とか佐々生とか近くの子が来れる児童館になると適切な人数になるんじゃないかと思いました。

維持費の除草剪定ですけど、今までの学校の場合は地区の人にボランティアをお願いしていました。きっと草が生い茂っているところを地区の方々が見たら皆さん草刈り機をもって手伝っていただけたと思うので、同じくボランティアを募るなどすれば維持費削減につながるのではないかと思います。以上です。

委員

先ほど言われてました、避難所の役割っていうのはやはり大事なことでと思います。そこにあるっていうのも大切なんですけど、いろんな備品とかそういったものも整備していただきたいというのがあります。

それと西田中のところに地域拠点なんとかってのができましたけど、基本的にはあそこが一か所あればそれでいいって問題でもないです。例えば常磐地区、常磐小学校跡地に拠点事業所としての役割を持たせてもいいのかな。いい例としては鯖江市にある豊地区とか吉川地区とか立待地区とか、6つか9つかに分かれてると思うんですけど、それぞれ公民館の機能と体育館とかいろいろ併設されてて会議から何から全部できる、という形をとってるんですね。それが常磐公民館っていう名前じゃなくてもいいんですけど、そういった多機能に使えるような施設として再活用するとか、再利用するといいんじゃないかと思うんですね。で、その中に例えば児童館の機能があったり、例えば青野地区の区の集会をそこでやれるようにしたりとか。そういう多機能に使える施設にしてもらえたらいいのかなと。

なんで公民館にこだわるかという、使うためには誰かそこにいないと使えないので。要は今指定管理がやってますけど、指定管理者を置いてもらってですね、公民館の機能をそこに持たせて。児童館だったら毎日月曜日から金曜日まであるので、そういうふうに管理する人を置くといいんじゃないかなと思うんですね。いろんなものを作ったとしても、そこに誰かいないと活用ができないので。(施設利用の)申し込みとか一々教育委員会に言うわけにもいかないんじゃないかなっていう気がするので、そういったことをやってもらうといいのかなと。

例えばの話なんですけど、管理公社がありますよね。体育館かな、B&Gの。別に常磐小学校でもいいんじゃないかなとか。シルバー人材センタ

一の特産加工場、常磐小学校でいいんじゃないかなとか。そういう団体がちょっと入っていただいて、さっきの話の多機能的な施設、管理も含めてやっていただけるといいのかなっていうふうに思うんですね。新たに作るのはなかなか難しいんでね。私の意見としては以上です。

委員長

ありがとうございました。これからの進め方なんですけど今各委員さんからいろんなご指摘いただきました。それを受けて副委員長に感想なりアドバイスをいただいて、そのあとに事務局の担当の方からコメントいただけたところはいただくって流れで進めさせていただきたいと思います。あとで気が付いたことなどディスカッションを継続させていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

(異議なし)

副委員長

今いろいろご意見お伺いしまして、2点ほどあるんですけど。

まず僕が常磐小学校にほとんど関わったことがなく、あまり偉そうなことは言えない、学識経験者なんて立場ではなくていろいろと聞きたいことがあります。

常磐小学校って、餅つき大会とか委員長のご挨拶の中で去年の今頃運動会を企画されていたとか。そのあたりとか今後地域の方主導で継続するご意思とかあっておありなのかなと。今までPTAの方が中心にやっておられたのかなと思うんですけど。

委員

僕から言ってもいいのかな。常磐福寿会と朝日小学校が協力して元々常磐小学校がやってた田んぼがあるわけね。今年はいちほまれだったんですよ。朝日小学校の3年生、60何人かいるのかな。その子たちが田植えしたりとか、稲刈りに来たりとか、一回やってみて大変なことになってしまったんですけど。結局福寿会の方が従来常磐小学校でやってた稲架を作って、乾燥して、もう脱穀して。今もう精米できてるんじゃないかなと思うんですけど、それを今年も新たにやろうと。ただもち米じゃないので、学校の先生の話だとおにぎり会をやろうという。

副委員長

いいですね。

荒木委員

はい。それと小学校3年生の子供たちが稲作りについての勉強をやっているんで、福寿会の皆さんに質問をして勉強したいというお話も受けています。それが11月にあります。

副委員長

ありがとうございます。とても楽しそうな活動だなと思います。今お話しがいろいろ出たんですけど、昨日ちょっと越前町観光連盟の会が浜の方であったんです。全国の、ようは道の駅ですとか、それこそこういう学校閉校跡地の利活用に成功されておられるところへ視察に行こうって話が出たんですけども。そこでも非常に意見交換されて、僕もここに参加するにあたっていろいろデータを調べて拾ってみたりしたんですけど、小中高合わせて年間500校くらい全国で廃校になっているそうです。その中で「じゃあ観光に特化した施設にしよう」とか「交流にかかわる施設にしよう」とか、方向性はあると思うんです。大体6パターンくらいに分類されるんですけど。そこでよく言うのが、アイデアとしては面白いんだけど、じゃあこれ誰がやるのって話がすごく問題になっていて。大きい工場を誘致しようって言ってもじゃあ誰が来てくれるんだろうって。宙ぶらりんになってしまうことが非常によくある話みたいです。

今僕がすごく、いいなと思ったのが何かというと、草刈りボランティアやイベントをしたいとか。そういう方をもっともっと巻き込んで実際にやってみればいいんじゃないかなと僕は思いました。今の田植えのお話とかすごく面白そうですし、僕もいくらでも手伝います。草刈りをするというなら草刈り機担いで行きますんで。そういったところから小学生の子供さん、卒業された中学生、高校生。うちにも常磐小学校出身のアルバイトの子が2人来てくれてるんですけど、先日餅つきがあるから早上がりしていいですか、と抜けて行ったんです。常磐小学校特有なのか、そういった地域愛を持っている若い子たちが非常に多いなと。イベントが多い地区だと事前に聞いてましたので、そういったところをどんどん巻き込んでいけば、自分たちで盛り上げるんだという若い子を発掘できるんじゃないかなと思うんですよね。あくまで予想ですけど。自分たちでできるレベルでものすごく画期的なアイデアとか、僕らでは全く予想もつかない面白いアイデアとかが出てくるきっかけにもなるのかなという気がしました。

僕もいくらでもお手伝いしますので。田植えを小学校の生徒さんと一緒にやるというお話で福寿会の皆さん頑張っておられますし。このまま続けていただけたらなという所感でした。以上です。

委員長

ありがとうございました。それでは事務局のご担当の方から応答いただけることがあったら。まとめてでもひとつずつでも構いませんのでよろしく願いいたします。

事務局

はい、ご意見ありがとうございました。

いろいろなご意見いただきましたけれども、まずプールについてのお

話をいただきました。壊すか壊さないかというのは現在まだ決まってお  
りません。ただプールを閉鎖するにあたりまして、水を溜めておくと虫の  
発生や悪臭の原因になり近所の方にご迷惑をおかけしますので、今年に  
つきましては水を抜いております。

次に学校の施設の中の清掃につきましては、現在清掃はしておりませ  
んが、常磐小学校の物品を他校へ移転している関係で、職員や教員などの  
出入りがありますので、その都度空気の入替えはしております。物品の  
移転終了後につきましては、現在のまま施設が活用されない状態ですと  
人が立ち入らなくなりますので、清掃等も考えていかなければならな  
くなります。体育館につきましては社会体育施設として貸し出しをして  
おりますので、中につきましてもきちんと維持管理をしております。

3つ目はなぜ会議が遅くなったかというご質問でございますけれど  
も。冒頭わたくしの方で陳謝させていただいた繰り返しになりますが、言  
い訳がましく聞こえてしまいましたら申し訳ございません。先ほど廃校  
プロジェクトのお話があったかと思っておりますけれども、こちら3月11日  
開催の第1回会議の後、早速申し込みをかせさせていただきましたが、実  
際ホームページに掲載されるのは翌々月、5月からしか掲載されない  
とのことでした。それから民間からの問い合わせを待たせていただい  
ておりました。また、四ヶ浦小学校と会議ペースの足並みを揃えるため  
に準備をしておりましたので、このように第2回の開催が遅れてしま  
った次第です。誠に申し訳ございませんでした。

委員

確か第1回目で2～3ヶ月後の5月か6月にとおっしゃっておられて  
いたかなと思うんですね。そういう理由なのであれば、しっかりやっぱ  
りそういった理由をお伝えいただきたいなと思っております。

事務局

はい、事務局の方が事前に理由を皆様の方へお知らせするべきで  
した。事務局の不手際でございます。誠に申し訳ございません。

委員

それでやはり、町に対する不信感というのがとても強くなりました。  
元々私たち閉校に伴う議論の中で跡地どうするんですかと、毎回毎回  
お尋ねしておりました。なんかいつも分かるような分からないような、  
そんな回答だったのに、閉校になって、こんな時期になって、ようやく  
この議論になったっていうのは非常に残念だなと思います。

事務局

申し訳ございませんでした。

副委員長

議会のわたくしからもいいでしょうか。委員のおっしゃられた事情に

絡むんですけど。こちらの都合で大変申し訳ないんですがわたくしがこの委員会に加わったのは、前任の議員さんとのやり取りの中で決まったことで。それもあって事務局の方の対応も遅れてしまったというのがあります。これは議会の方にも責任があるお話ですので、こちらからもお詫びさせていただきます。

委員                   なのであれば、やはりそれをしっかりお伝えいただかないと。

副委員長           その通りだと思います。そのあたりも本来、我々議員としても住民の方  
にしっかりと説明責任を果たさなければ…。

委員                   そうですね。やっぱり子供たちがだんだんだんだん草がボーボーに  
なっていくグラウンドを見ながら、非常に悲しい思いをしていました。選  
挙前に、選挙前にですよ。ようやく草が刈られて、分かりやすいなあと思  
って見ていたわけなんですよ。

副委員長           申し訳ないです。わたくしも新たに委員へ参加させていただきました  
ので、活発な会議をしていきたいですし、建設的な話をさせていただきな  
がらご協力させていただきますので。何卒よろしく願いいたします。

事務局               よろしいでしょうか。補足なんですけれども、先ほどの避難所としての  
機能を残していただきたいという話があったかと思いますが、施設とし  
て残っておりますし避難所として指定されている限りはその機能は継続  
して残していくように努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

さらに、今後萩野小学校など閉校した校舎が増えていく中で町の方が  
維持管理費を負担していくのか、というご質問があったかと思うのです  
が、施設がある限りはやはり維持管理というのは必要になってきますの  
で負担していく形にはなるかと思います。

それから廃校プロジェクトの登録者数につきましては、申し訳ござい  
ませんが現在答えを持ち合わせておりませんので、分かり次第ご報告さ  
せていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

事務局               私の方からよろしいでしょうか。皆様のご意見の中に行政需要、行政  
として何か必要なものはあるのか。あるいは複数の方から町としての考  
え方、事務局として何かないのか。そういったご意見をいただきましたの  
で、よろしければ私個人といいますか、考えや思いを述べさせていただい  
てもよろしいでしょうか。

回りくどいようなのですが、言うまでもなく学校は町有のものである

と同時に地域の財産でもあります。ですから、たとえ学校が閉校になったとしても、その利活用については地域の皆さんのご意向をまずお聞きしなければいけない。そういうスタンスで第1回の方から臨んで参りました。そういったことから教育委員会として、あるいは私として何か意見を述べるというのは当然慎重にならなければいけない、という思いでおりました。そして第1回が終わって、皆さんのご意見をお聞きしてですね、その後考えるところがありました。そして今私の考えとしては教育支援センターを常磐小学校に移転してはどうか、という思いに至っております。

教育支援センターというのは皆さんお分かりのように、学校にいけないお子さんたちが学校以外の場所へ毎日、あるいは数日に一回通ってですね、社会的な自立を目指すという場所です。今現在越前町の教育支援センターをはばたき教室と呼んでおります。このはばたき教室は、ここ生涯学習センターの2階にあります。何年も前からその機能をしっかりと果たしているわけですが、それを常磐小学校の方に移転するとですね、教育支援センターとしての機能を広げることが出来るんじゃないかと。要は強化することが出来るんじゃないかという思いになったわけです。はばたき教室でどういったことをしているかという、目的は先ほど言いましたように、不登校になっているお子さんたちの社会的な自立、もちろん学校に帰するというのもありますし。一番の目標としては社会的に自立することです。具体的にどういったことをやっているかという、大体3つありまして。

ひとつは教育相談。まず子供としっかり対話をして、カウンセリングをして、気持ちを理解すると。そして子供の気持ちに寄り添うような支援というのはどういうものか、というのを考えていく。カウンセリングを通して、子供の心をやわらかく開いていくということがまずひとつ。

ふたつめは交流活動です。そういうところに通われるお子さんというのはどちらかというと、コミュニケーションが不得手な場合が多いんですね。そういう子供たちにゲームなんかを通して、ソーシャルスキルやコミュニケーションスキルを体系的に学んでもらう。そういったことをやっております。

そして最後に学習支援ですね。やはり社会的自立を果たしてもらうためには学習能力、力をつけてもらうというのが必須でございます。しかし学校に行っていない分、やはりハンデを背負っているわけですよ。特に小学校6年間、中学校3年間終わってよいよ高校となった時。義務教育から外れるわけですね。で、そういうお子さんたちをどうやって社会でサポートしていくか。あるいは一人で、それこそはばたいて行くための力をじっくり身につけさせるか。これが一番大きな問題だと思うんですが、そ

ういったことをこのはばたき教室で現在行っています。これが常磐小学校へ移りますと、お分かりのように学校施設ですから、学習する設備は整っております。さらにグラウンドもありますし、体育館もありますし体を動かすこともできます。場合によっては野菜とか、先ほどの稲刈り、田植えですとかもありますよね。そういった（はばたき教室の）活動がうんと広がるんじゃないかな、というふうに思います。そういう意味で教育支援センターとしての機能を今現在有しているものよりもさらに広げる、強化できるのではないかなという思いに至ったところです。

さらにもうひとつ、第1回で皆様から承った意見をじっくり考えてみました。先ほどから出ていますように避難施設としての機能は残してほしい、これはもっともな意見だと思います。それは残すことが可能かと思っています。また、先ほどから出てます施設の維持管理ですね。これも教育支援センターが移転することで“常駐”という言い方ができると思います。センターとして機能していくわけですから。地元の方にかかるご負担は減るのではないかなと思いますし、空き校舎に対する不安感ですね。そういったものも減るのではないかなと思います。

最後に、常磐地区は地域の方々が気軽に集まれる場所があってほしい、地域コミュニティの場所を作ってほしい、というのを前回もいただきましたし、先ほどからもお話に出ています。これは教育支援センターが移転したからと言って今の学校全てを使うかということ、ちょっと考えにくいと思います。ですから地域の方が体育館も含めてですね、必要に応じて自由に集まれる、使えるような一角っていうのも確保できるのではないかなというふうに思っております。そんなことをいろいろ考えた上で、私としましては、くどいようですが今の教育支援センターの機能や質をさらに高めたい、という思いに至っております。

もしご意見いただければ大変ありがたいと思いますので、どうぞよろしくをお願いします。

委員長

ありがとうございます。今ちょうど1時間経ちまして。皆さんお忙しい中お時間いただいておりますので、20時半ごろを目処にしてあと30分ほどお時間をいただいてもよろしいでしょうか。その30分の使い方なんです、今事務局の方からご意見や思いをお聞かせいただきましたので、それに対するご質問とかご意見・ご感想を伺いたいなと思います。また新たにアイデアが出てきたところもあるんじゃないかと思えますけれども、フリーにお出しいただいて。20時半目処で終了させていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

（異議なし）

ではどなたからでも結構ですので、何か質問やご感想をお願いします。

委員

質問なんですけども、今はばたき教室を利用されてる子っていうのは何人くらいいらっしゃるんですか。

事務局

昨年度の実績で13名です。

委員

それは越前町内だけじゃなくて、武生とか鯖江とか福井とか。そういったところの子も受け入れているということはないんですか。

事務局

それはございません。基本的に越前町が設置している機関ですので、原則として越前町内の学校に通うお子さん。そのようになっております。

委員

それは今のお考えでも常磐小学校にそういう施設、はばたきを持ってくるってなった場合、もうちょっと広げてって考えは越前町内で、という形で。

事務局

決して将来的限定するわけではございませんが、今は機能をそのまま常磐小学校に移すということで、越前町内を基本と考えております。

委員

わかりました、ありがとうございます。

委員長

ひとつ私の方から確認させていただきたいんですが、何人もの方からやはり常駐の方がいて、いつ行っても誰かがいて、管理や掃除をしていただけっていうのが安心だっていうお声がいっぱいありました。うちの地区でもそういう考え。そういう点では支援センターの話とか、公民館としての利用とかが進むといいな、というふうに個人的に考えておりましたが。次回のこともちょっと頭にあるんですけども、まとめるところででしょうか。常磐小学校の施設があって、組織があって。半分かどうかはわかりませんが、何か常駐の機能を持たせる。そして残りのところを共有スペースとか、いろんなフリーに使える、イベントで貸してほしいって人にはそこを貸すとか。そういうふうな住み分けをしながら、何らかの管理者を置きながら運営する、という方向というふうにお話を受け取ってよろしいでしょうか。

事務局

はい、第3回、次回の会議を見据えてですね。まだ具体的にそこまで考えていないのが正直なところなんです。もし、わたくしが先ほど申し

上げたような大体の線でご同意いただけるのであれば、第3回で具体的な案をたたき台にして検討していただく、というのでもいいのかなとも思いますけれども。今現在どれくらいの場所で、実際どういうふうなシステムで貸し出しできるかっていうのは、ちょっとそこまで具体的なものは持ち合わせておりません。

委員長

ありがとうございます。委員の方からもできるだけスピーディーに、スピーディーさが信頼を生むんだっていうようなご意見もありますので。先に進めるためにもその支援センターのみならず、いろんなご意見を今日いただくことが次回に繋がるんじゃないかなと思いますので。細かいこと大きなこと含めてご意見ありましたらお願いしたいのですがいかがでしょうか。

委員

いいですか。教育支援センターの話は分かったんですけど、例えばそれが常磐小学校に入った場合、どれだけの時間帯でどういうふうに使われてっていうイメージが湧かなくて。13人の子供さんがいて、おそらく学年も違うでしょうから、当然一緒に部屋にいるってわけでもないだろうし。すると日中教室はほとんど全部使ってしまうのかなって。そういうところが分からないなと。それによっては日中、例えば地域の人が使えないっていう状況になるのかなって。なんかそういうところを明らかにしていただきたいと思います。

と、あまり言いたくなかったんですけど元々ね、常磐小学校が廃校になるかならないかって時に今言うようにね、学業どうって不登校の子供さんとかそういう方たちでも通える小学校ひとつ残してもいいんじゃないかって話が出たんですよ。で、今その話を聞いてると、なら廃校の時に検討すれば良かったんじゃないかなって思ったんです。それぐらい残したかったんですよ、小学校を。金沢なんかもそうですけど、小さい学校をわざと残してるところもあったんでね。そういう話をいろいろ聞いたもんですから。だから、それに反対してるわけではないですが、そういう話がその時にあったらもうちょっと変わったかなっていうような気もしたんです。まあ今はそんな話は置いて、とりあえずその支援センターが来ると、学校の使用状況はどういうふうになるのか、というのを見せていただくとイメージが湧くのかなと思います。

事務局

分かる範囲でお答えさせていただきます。実績というか、13名なんですがこの子供たちは、本当に一人ひとり違いますね。ですから、毎日来ていた子もいたと思いますし、数週間に1回、あるいは週に何回か。本当にケースバイケースで、その子の状況に合わせて受け入れている。ですから

昨年度でいうと13人がいっぺんに集まったことはないですね。で、どれくらいの場所を使うかという、現在事務所とは別に、子供の活動場所としては2部屋で賄っているという状況です。まあ事務所の中にもカードゲームをやるコーナーがあるんですけども、そういう状況です。

委員

例えばね、児童発達支援センターとかね。ああいうところを見ると、その子供さんに合わせたスペースみたいな。仕切りを使ったりとかいろいろやるわけで。例えば日中その時間帯に、大勢の違うグループが入っていくことが可能なのかってことが気になるんですけど。要するに、教育支援センターを使っているときに他の団体なんかが入っていけるのかどうかというか。それによってまた子供さんの情操的なところとか、そういうものがなければいいんですけど。そういうところがどうなのかなって。

事務局

おっしゃる通り導線は重ならない方がいいなと思います。で、そういうセンターを開設して、じゃあ日中そういうふう（地域のイベント等）に使うっていうのがどれくらいあるのかっていうのは私こそ分らないですが、土曜日日曜日ははばたき教室も当然休みですから空いておりますし。校舎の広さ的には住み分けていうんですかね。そういったことは工夫したら出来るのかなと。今はその程度しかお答えできないんですけども。

委員長

またお分かりになりましたら次回情報提供をお願いしたいと思います。今回ご提示いただきました資料の方にも支援センターの事例ございますので、もし可能であればこういうものと比べて、例えば常磐地区でやろうとした場合同じような感じになるのか、または違うのか。そういうニュアンス的な情報をいただけたらありがたいかなというふうに思います。

私も教育機関の方にいますのでふたつ、感じたことがあります。

ひとつは、不登校のお子さんであるとか、障害を持ったお子さんであるとか。または人間関係に悩むおさんは本当に多くて。で、特に今、秋。続々とつらいお話をいっぱい承ってるところであります。そして困ってるお子さんが10人いたら10人×1.5か2の親御さんが本当に大変な状況にありますので、そういう支援センターっていうのが全国的に必要なになっているのは間違いない、というところが1点目でございます。

2点目は、やはり過疎地域をたくさん抱えているような山陰の方で支援センターを自然豊かなところに作ってそこで焚火をしたり、動物と触れ合ったり。生産活動に関わることで心と体とを鍛えていこう、育っていこうという取り組みが実はいっぱいあるようでして。そういった点では

常磐小の豊かな自然は資源・リソースとして活用できるのかな、なんてことを感じた次第でございます。ありがとうございました。

他にお気づきの点、アイデアございませんでしょうか。

委員

今生涯学習センターにはばたき教室があるかと思うんですが、で、確かお玄関も分けて設置されていたと思うんです。それはやはり配慮が必要になるということなんですね。そういったことが、例えば常磐小学校で可能になるのか。今通ってきている子たちがうまく適用できるのかしらと、すごく心配だなということ。

それから、もう1点は今のはばたき教室は、今その場所にあるから通えている子たちもきつというに違いない、と思うんですね。常磐小学校に持ってきたら送迎は必ず親御さんの送迎に頼らざるを得ないと思うんです。で、これって常磐地区の子供たちも実はそうでした。例えば朝日地区で子供たちの集まりが何かありまーす、と言っても行けた試しがないですよ。必ず親が送迎しなきゃいけないということなので。常磐地区にそういった教育施設があると、確かに人が集まる一方で常磐地区の不便さが解消できるような方策がないと上手くいかないのかな、というふうに思いました。以上です。

委員

皆さんの意見を聞いてますと、多機能的な施設がいいんじゃないかと。避難所の機能は当然に残してほしい、児童館とか公民館的な施設であるとかですね。私も個人的にそう思いますし、皆さんの意見もですね、なかなかあれだけの施設を防災機能だけというのも能がないと思いますんで。今行政の方では教育支援センターという提案があったんですが、それと住み分けは次回、例えば1階だけそうするとか、2階は支援センターにして1階は地元の共有スペースにするとかですね。それは次回またご提示もしくは住み分けができないのであれば支援センターはお蔵ということになるんでしょうけども。まあ出来たらね、住み分けをしながら、特に児童館の施設もやっぱり欲しいなと思うんですね。糸生にはありますけども常磐にはない、と。

あと室内の子供たちの遊び場ですね。これは今行政で県の支援があつて、各市町村に1ヵ所ずつ整備を始めているんですね。越前町は宮崎の文化交流会館に整備する予定になってます。ただあんのところまでですね、子供を遊びに行かせるというのは土日か連休にじゃあ行ってみようか、ということはあるかもしれないけど。毎日学校終わってから遊ばせるみたいなことは、身近なところでないとだめだと思いますんで。児童館とか、室内の遊び場。常磐にあったらいいなと思いますし、集落センターとしての貸館ですね。それから防災機能、支援センター。ここで2年も3年

も議論するという話があるんですけども、こんなふうに時間をかけるのもいかがなものかなと思いますので。次回かその次くらいでもう上げるということで。私は委員長ではないですが、皆さんの共通意見としてですね、「多機能的に利用する共有スペース」として活用する。その点だけ1度皆さんのもとへいただいたら、あとは何を入れるか次回議論したらどうかと。

委員長

ありがとうございました。委員から皆さんのベクトル合わせのご提案をいただきました。復唱しますと、旧常磐小学校跡地の利活用については「多機能施設として利活用」して、出来れば児童館・公民館、遊び場所として開放するような感じで、管理常駐の機能も持たせたような、多機能的な方向性で。住み分けをひとつの案としてこれから考えていく、ということに皆さん、ベクトルを合わせませんか？ というご提案だったんですが。皆様いかがでしょうか。

(異議なし)

方向性を示す案をありがとうございました。次回に向けてその方向で、また皆さんでご検討いただきたいと思いますし、もししていただくことがあれば事務局の皆様にご調べていただいて、次回に繋げていただきたいと思います。副委員長、どうでしょうか。

副委員長

先ほど申し上げた通り、僕ができること、微力ながら。先ほどおっしゃられていた田んぼのプロジェクト、おにぎり会とか。ぜひ呼んでいただければ、僕にできることはなんでもさせていたいただくので。

委員長

ひとつ私の方からお尋ねというか、どなたに聞けばいいかわからないんですけども。うちの地区でも月1、月2で寄合やっているとどうなったんや区長、なんか知ってるんけ、てな話がありまして。進めていただいているんです、と答えているんですが。例えば、今日のこのお話しの中身というのは、情報公開してよろしいんでしたっけ。

事務局

第1回目の議事録もホームページの方で掲載してございます。個人名は伏せて「委員」「事務局」という形で出させていただきますので、中身につきましては個人名が出なければよろしいかと思います。

委員長

皆さんも情報を欲しがっていらっしゃるかと思いますので。去年の常磐地区の閉校プロジェクトなんかについても、ホームページにどんどん

載せていこうという話で。不安の解消ってとても大事なかと、今ご意見伺ってても思いますので。情報共有を町のホームページですとか、我々に宿題があるようでしたらこの委員会のホームページを作ってもいいかなとも思います。そういう時代かと思いますので。

あとは今月うちの地区も秋祭りがあります。秋祭りの席でもこんな話が出たよとか、皆さんにお伝えして安心していただきたいかなと思いますので。お互いよろしく願いいたします。

事務局

1点だけ確認させていただいてもよろしいでしょうか。次回の会議の方向性の話の中で、多機能施設が欲しいとご回答いただきましたけれども。事務局がご提案させていただきました、教育支援センターをベースとして考えればよろしいのでしょうか。そこが分からなかったもので。

委員長

事務局から質問ありました。多機能施設の方向性について、事務局の方から思いを語っていただきました支援センターをベースにするのか。最初のご意見の中にも、支援センターもいいよねという話もありましたのでそことも被るのかなとも思いますが。その支援センターをベースとしてこれから話を進めさせていただいてよろしいでしょうか。

委員

逆にね、最初の支援センターっていうのは、事務局の方の私見だって前置きがありましたよね。それがこの場で決まって、それを核に多機能で行くっていうのは過程の上の過程になってしまっ。どっちが先になるんか分からないですけどね。そっちも心配なんですよね、それで行っていいのかなって。行政的な核の施設もあって、それに付随していろんな施設にしようって話ならいいんですけど。今の話出しちゃっていいんですか。例えば教育支援センターみたいなものを核にってことで。

事務局

そうですね。出していただいても。

委員

だから、教育支援センターっていうのはどういうものなのか、次回までに伝えてもらえれば。ベースにしたらかうなりますよっていうのを出示てもらえれば検討できると思う。で、その時点でそれをベースにするかどうかっていうのは。皆さんの意見を聞いてやればいいんじゃないかなと思います。正直言って、皆さんイメージできてないと思うんやって。

事務局

教育支援センターベースということの前に、教育支援センターはどのようなにはばたき教室をやっているのか。子供がどういうふうな通い方をしているのか。そして常駐、朝から夜までいる子はいませんので、大体ど

れくらいの時間や頻度で部屋を使ってるのかっていうのがお分かりにならなければ、ベースとして成り立たないというお話、ですよ。

委員           たぶん教育支援センターを核にするのであれば、同じ児童施設はなかなか一緒にしにくいっていう話ですよ。

委員           僕もそう思うんやって。

委員           ですよ。言い方は悪いんですけど、ようはいじめてる子といじめられてる子と一緒にいることは出来ないし。他の子と顔を合わせたくない子もいるんで。絶対に日中の児童施設は、児童が活動する施設はそれひとつだけにした方がいいですよ。で、他使うのは大人だけの方が。

委員           そういうところがはっきりしてくると、多機能型でもどういうふうにしていったらいいのかっていうイメージが湧いてくるのかなと。

事務局          はい、今ご意見いただきました児童館・公民館・子供の遊び場・教育支援センター、福寿会さんとかいろんな人の会議。すべてを網羅することは不可能だと思います。その中で何を核にして、何をここに当てはめていくか。というような形になると思いますが、まず核となるものを何にするかという話が必要になると。それを分かっていたくために、次回教育支援センターがこういうものですよ、という話をさせていただいた方がよろしければ、そういった形をとらせていただいて。それと複合できるものを提案させていただけるのであれば、次回の会議の資料を作成させていただきますし。違うものをベースにして欲しいというのであれば、皆様からご意見をいただかないと方向性が定まらず、資料作成できないもので。

委員長          たたき台として、具体的なイメージで議論ができるような、支援センターを核とした多機能施設の在り方を次回の方向性としてご準備いただくということよろしいでしょうか。

(異議なし)

                  こういう時、事務局とか役場に丸投げっていうのが一般的なんです、ぜひ委員の皆さんもいろいろお調べになったこととかありましたら、資料をメールなり書面なり事務局の方にお届けいただければ、共有していただけるということです。

                  約束のお時間になりましたので、本日は終了とさせていただきます。

と思いますがよろしいでしょうか。

(異議なし)

活発な議論をありがとうございました。

## 5. その他

事務局より次回検討委員会開催日程報告

副委員長より閉会の挨拶

## 6. 閉会

出席者      11名

欠席者      1名

事務局      教育長   教育委員会事務局長   教育政策推進室長  
企画振興課長   教育政策推進室長補佐   同主事2名